

平成18年度事業報告

1 会議の開催

(1) 総会の開催... 1回開催

日時/場所 平成18年8月2日(水)北九州市立商工貿易会館多目的ホール

内容

講演「ロボットと人間の未来」講師 瀬名秀明(作家、東北大学特任教授)

参加者 約100人

(2) 部会の開催... 3回開催

第1回実証・技術合同部会

・日時/場所 総会と同時開催

・内容・・・事例発表

「超小型軽量アクチュエーター/サーボアンプ搭載ハンド」

(株)安川電機技術開発本部開発研究所技術担当部長 横山和彦)

「ロボカップロボットの技術」

(九州工業大学大学院生命体工学研究科修士2年 一瀬貴明)

・参加者 約100人

第2回実証・技術合同部会

・日時/場所 平成18年10月18日(水)北九州学術研究都市講義室

・内容・・・ロボット応用技術講演会

「宇宙ロボットの防災分野への適用」

吉田和哉(東北大学大学院教授)

「生活支援・社会福祉～ロボットの実用化」

小林宏(東京理科大学助教授)

「生物・生態を規範としたロボット」

中村太郎(中央大学助教授)

・参加者 約100人参加

第3回実証・技術合同部会西日本総合展示場新館会議室

・日時/場所 平成19年3月20日(火)北九州学術研究都市講義室

・内容

講演「民生用ロボットの産業化への道を探る」

講師 五内川拓史(株)ユニファイ・リサーチ社長)

事例発表「総合病院等でのサービスロボット導入事例」

(株)テムザック 代表取締役社長 高本陽一)

「ロボット大賞」受賞報告「人共生型産業用ロボットの開発について」

(株)安川電機 ロボット事業部ロボット工場 開発部部長 小川昌寛)

・参加者 約50人

2 研究開発の促進

(1) 市内公共施設のロボットニーズ調査の実施

市内の集客施設の関係部署に、ロボット技術の説明と活用について協議を行った。

このうち、北九州市自然史歴史博物館（いのちのたび博物館）については、博物館と共同で、導入可能なロボット技術調査をおこなった。（ロボット産業振興会議「ロボット開発・実務運用研究事業」に採択）

また、市内の高齢者施設でヒアリングや実地調査を行い、ユーザー側のニーズや意向を把握した。19年度以降プロジェクト化をめざしている。

(2) 研究開発プロジェクトへの支援

市内の大学や企業等で進められている様々な研究開発プロジェクトに対し、研究会の運営や技術的な課題への助言、ユーザー側とのマッチング、国等の研究開発助成の獲得支援などのコーディネート活動を行った。

【研究開発】

ヒトに優しい癒し型ロボット

空港内搬送案内ロボット

配管内遠隔操作検査補修ロボット

自律動作（上肢運動）支援ロボット

【事業化支援】

下水道管渠検査ロボット

屋外サービス（環境美化）ロボット

インホイールエンコーダレスサーボ移動ユニット

3 実用化・事業化の促進

(1) 実証フィールドの提供

試作品が完成し実証段階を迎えた研究開発プロジェクトについて、公共施設を実証フィールドとして活用できるよう支援した。

空港内搬送案内ロボット

期間：平成19年2月26日～3月2日 場所：北九州空港 1階ロビー

下水道管渠検査ロボット

期間：平成18年9月、平成19年3月 場所：八幡東区桃園公園周辺

(2) 空港での実証運用をモデルケースとしたロボット導入に伴う安全対策の検証

平成19年3月2日、杉本旭実証部会長（長岡技術科学大学教授）の指導のもと、空港内搬送案内ロボットの実験において安全面からの検討を行った。

4 人材育成の推進

(1) ロボカップチームへの支援

北九州学術研究都市の学生等からなる合同チームに対し、技術的な助言・サポートや活動場所の確保、各種展示会やイベント等での取り組みの紹介などの支援を行った。

○ロボカップジャパンオープン 2006 北九州 優勝

○ロボカップ世界大会 2006 ドイツ・ブレーメン ベスト 8

(2) 次代を担う人材の育成

ロボット技術者養成への第一歩として、小中学生を対象としたロボット工作教室などを開催し、子どもたちが初めてロボット製作に触れる機会を提供した。

平成 18 年 5 月 (3 日間) ロボット工作教室 335 組参加

○平成 18 年 11 月 (2 日間) ロボット工作教室 60 組参加

○平成 19 年 3 月 (1 日間) ロボット工作教室 30 組参加

5 情報発信・交流の促進

(1) 展示会への出展

平成 18 年 10 月 産学連携フェア (北九州学研都市)

平成 18 年 10 月 ロボットウィーク 2006 (横浜市)

平成 18 年 11 月 セミコンジャパン (東京都)

平成 18 年 11 月 IRT - Japan (大阪市)

平成 19 年 1 月 ベンチャーマーケット (福岡市)

(2) PR 事業

平成 18 年 11 月 到津の森公園セレモニーでのロボットによるくす玉わり

平成 19 年 3 月 (7 日間) 北九州空港開港一周年記念イベント 約 4,000 人

平成 19 年 3 月 勝山公園開園一周年記念イベント 約 200 名

(3) 後援等

平成 18 年 10 月 日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門九州地区競技会
「フューチャードリーム! ロボメカ・デザインコンペ 2006」

(4) ホームページ開設、リーフレット作成

(5) メールによる情報提供 14 回